



誰かのために 人のために尽くす幸せ

校長 成田 弥生

## \*学校のため、引き継ぐ思い\*

花芽もふくらみ始め、春の日差しが眩しく感じられる頃になりました。先日は満開の河津桜を見に行く機会があり、改めて四季の豊かな国にいることに幸せを感じたひとときでした。

今年度の修了式、そして卒業式まで、残すところ十数日となりました。今朝も早くから、6年生が5年生に校旗を掲げる役割を引き継ぐため、丁寧に教えている姿がありました。背丈も伸び、頼もしく成長し、まもなく卒業を迎える6年生の成長した姿に嬉しくもあり、寂しくもあると感じたひとこまでした。



## \*大好きな地域のために\*

先日の保護者全体会でもシブヤ未来科の取組を紹介させていただきましたが、5年生はシブヤ未来科で「代官山町おこしプロジェクト」に取り組みました。



シェリユイさんをはじめ地域企業の御協力を得て、子供たちがデザインしたオリジナルクッキーを3回にわたって販売しました。夏から「どうすれば、自分たちの住む町を元気にできるか」と話し合いを重ねて、自分たちが考えデザインしたクッキーをつくり、地域で販売することはできないかと「子ども発」で考えた企画を実現することができました。

クッキーのデザインは一度では決まらず、シェリユイの社長さんにプレゼンをしては、また練り直しをしてようやく決定。価格決めには公認会計士の方々をお招きし、宣伝の仕方は販売の仕方などはそれぞれ保護者でプロの方にゲストティーチャーをお願いして、マーケティングのことも学ぶことができました。

そして、お祭り企画も考えて迎えた販売の日。クッキーはあっという間に売れて、子供たちはやりきった大満足の笑顔が見られました。当日まで、試行錯誤したり、上手いかわないことに対しては「次はこうしてみよう」と話し合ったりするなど、ゴールを目指しての、プロセス自体が貴重で生きた学びとなりました。近い将来に起業できる子もいるのではないかと思うくらい「自分ごと」として頑張った子供たちでした。

この子供たちの「やる気」を応援し、実際にサポートをしてくださる大人がいるから実現できた学びです。いよいよ来年度よりシブヤ未来科として「さるラボ（探究学習）」が始動します！  
学びのサポーターとしてこれからも応援をお願いします。



子ども発でつくる 自分ごとにする  
ワクワクする学びを共に！



さるラボ始動！